

# 企業の地域貢献橋渡し

## 寄付先検索システム開発

### 高崎・おもつな

企業の社会的責任(CSR)活動を支援する「おもつな」(高崎市下之城町、金田好正社長)は、寄付による地域貢献を考える中小企業と、寄付を受けたいNPO法人や社会福祉法人などを引き合わせる事業を始める。企業が寄付先の候補を簡便に検索できる専用クラウドシステムを開発した。企業の戦略的なCSR活動を後押しし、ブランド価値向上につなげる。

での信頼向上や売り上げ増加、事業の長期的な発展につなげることを狙う。

既に20社の申し込みがあり、来年1月に本格運用する。

ふるさと納税  
東京でPR

高崎市

CSR活動への関心が高まる一方、取り組みの手法が分からなかったり、人的な余裕がなかったりして実行に移れない企業があることに着目した。

システムには、寄付を受けたい団体などが無料で登録。活動内容を文章と写真で紹介でき、クラウド上で簡単に送金できる仕組みにした。

企業側は年間参加料を支払うと、団体の特徴や決算内容を見ることができ、地域や活動の課題解決に取り組みたい団体などを積極的に援助することで、地元

税理士資格を持つ金田社長(38)は、都内の会計事務所勤務していた頃、大手企業が寄付先を公募している状況を見て、創業を決心。今年8月に「想いをつなぐ」の意味を社名に込めた「おもつな」を設立、日本政策金融公庫高崎支店の融資を受けてシステムを開発した。

ふるさと納税制度による寄付を呼び掛けるため、高崎市は29日まで、東京・日本橋の日本橋高島屋にPRブースを設け、買い物客に市ゆかりの返礼品や農畜産物をアピールしている。

PRブースは歳暮なごの贈答品売り場に設けられた。日本で唯一のアイスクリーム生産拠点が市内にあるハーゲンダッツの詰め合わせをはじめ、原田のラスク、日本酒、ハム、農畜産物などを紹介している。



ふるさと納税を呼び掛ける高崎市職員

のため、高崎を含む全国16市町と連携し、返礼品の企画

来年1月、前橋の日間、前橋と地方創生を紹介するPRブースをPRブースを

## 「妙義山」に純米酒

聖徳銘醸(甘楽町白倉)

は25日、日本酒「妙義山」

のラインアップに米とこ  
うじのみを原料とする純  
米酒(1・8L、1803  
6円)を加え、新発売し  
た。ラベルも一新し、富

### 新商品も一ベル

造タイプを発売してき  
た。

新商品の純米酒は本醸  
造よりも味わいが深い  
が、すっきりした飲み口  
に仕上げた。精米歩合を  
70%とし、面路を仰えた。



新発売した「妙義山」の純米酒(左)と本醸造。ラベルも一新した

## 開所

内覧会



び太田

市企画調整課の矢島達也課長補佐は「ふるさと納税への協力だけでなく、市内の物産や観光名所も併せて売り込みたい」と意気込んでいる。

高島屋は地方活性化

街中の飲食店はしご  
桐生で路地裏探検隊

経済産業省関東経済産業局は27日、埼玉県上里町の関越道上里サービスエリア(SA)で、下り線「絹のみた